

項 目	内 容	自己評価と評価の理由	評価委員の見解・意見	評価	評価を踏まえた改善策
I 教育内容	1. 保育計画 ・幼稚園のランドデザインに沿った、教育計画が立てられているか ・幼保小連携計画がなされているか ・特別支援教育についての計画がなされているか ・安全、衛生教育がなされているか 2. 保護者支援 ・園便り、懇談会、面談を通して、保護者と連携をとって、子育てを支援しているか ・PTA 活動に会員の声が反映されているか 3. 保育者の研鑽 ・保育者一人一人が、自分に必要な研修、研究を選び、積極的に学んでいるか ・計画的に園内研修がなされているか ・健全な人間関係の基、チーム保育が行われているか 4. 検証と改善の確立 ・記録が的確になされ、それを生かすシステムがあるか ・自己評価、学校関係者評価を受けて、改善がなされているか ・適宜教師会が行われ、保育が検証されているか	B. 1.計画を立て、実行できたが、コロナ禍で幼保小連携など難しいところもあった 2.できることはしてきたが、全員で集まる機会や、園に入る機会が減って、保護者に伝わっていないことも増えてきていると感じる 3.主体的に研修を受けられている。園内研修や聖研を通して共通理解が深まってきている 4. 適宜学年会、教師会等が行われ、保育を検証することが出来た	・子どもたちの興味に沿った遊びを発見し、環境を整え、子どもたちが選んでいく力を育てていくことは今の保育求められていることと共感します ・先生方のコミュニケーションが取れている成果を感じる ・コロナ禍でも教育目的を明確に持ち、目的に沿った実行可能な教育活動を積極的に模索していたと感じる ・PTA 活動については保護者間での交流が少なくなり、実際の活動の温度感が伝わりづらかった。面談の時間も限られ、ポイントを縛って面談すれば、より充実するのではないか	B	・今後も様々な形で園の様子を発信してほしい
II 環境整備	1. 施設整備 ・保育に必要な環境が整えられているか ・既存の設備の点検を的確に行っているか 2. 園庭整備 ・保育に必要な自然環境が整っているか ・安全が確保されているか	A. 保育計画に沿って環境を整備できた。特に学年ごとの子どもたちに沿った整備が良く見られた	・子どもの興味に沿った環境を整え、子どもが疑問に思ったことを拾って、自然事象への興味につなげている ・共同での遊び、規模の大きな作品への意欲を高め、集団生活での保育の特色を生かした環境設定がなされていた	A	
III 社会との関わり	1. 子育て支援 ・子育て支援事業の計画、振り返り、改善がなされているか 2. 情報発信 ・園について様々な方法で情報を発信しているか ・情報開示項目を定め、開示の方法を保護者に周知しているか 3. 園関係者との連携 ・協力会「さくら会」は適切に活動を行っているか ・地域、教会との連携を積極的にもっているか	A 子育て支援については、予約制にすることによって、安心して利用してもらっている。また見学会、説明会など、昨年の評価を基に動画配信と合わせて、実施できた	・アプリを使って、すぐに情報を発信できることは評価できる ・子育て支援が開催できないときに動画を配信していたことがその後の参加意欲につながっていた	A	・他機関との連携にオンラインでの開催も検討してほしい

<p>IV 運営管理</p>	<p>1. 財務計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に沿って、予算が作成され、適切な財務処理がなされているか ・補助金の確保、園児目標定員の確保、各予算項目の比率が適当であるか <p>2. 業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新制度へスムーズな移行がなされているか ・公的検査、調査への適切な対応がなされているか ・園務分掌により、適切に担当がなされているか ・職務規定、その他の規定が整備され、教職員に周知、徹底がなされているか ・書類の保管が規定通りなされているか ・免許更新が必要な教員が研修を受けているか <p>3. 人事計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正人員と配置がなされているか ・採用計画に沿って採用がおこなわれているか <p>4. 募集計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標定員を定めて、計画されているか <p>5. 危機管理対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルの見直しをし、教職員で共通理解をしているか ・情報管理規定に基づいて情報管理をしているか 	<p>A.</p> <p>事務の協力もあり、園運営について、横浜市一般監査、また監査法人からも評価をいただけている。募集や採用も計画通り実施することが出来た。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営は適切であった ・危機管理についても十分にされている ・養成校の立場から、今学生の幼稚園離れが進んでいて、採用できない園もある。その意味で実習が大きな出会いの場となっているが、捜真で実習をすることで採用に結びついていることはとても嬉しいことである ・人事配置にゆとりを持たせ、責任を全体で請け負うことで、保育者の中で負担が軽減されたように思う。 ・ホームページを見たが、コロナ禍でも園紹介等を配信していてわかりやすかった 	<p>A</p>	
<p>V 将来構想</p>	<p>1. 子ども子育て支援制度の定着と、見直しへの情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい制度について情報収集する ・園の教職員が、システムを理解できるよう園内研修をしているか ・保護者に説明責任を果たしているか <p>2. 建築計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建て替えについて、計画を立て始めているか <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念事業についての計画がなされているか 	<p>A.</p> <p>建築計画について、教会とも連携を取りながら、専門家の話を聞くことが出来た。設計者を決めることが出来た</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新制度に関して、個々の状況に対して丁寧に対応していた。 	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の建築計画の途中経過を園関係者に対して定期的に行ってほしい

評価 A…概ね実施できた B…少し課題がある C…大いに課題がある